

WILL受注出荷 IP画像ビューワ Ver4.11.4 リリース説明書

世界のお客様にモノづくり視点による全工程のソリューションを提供し新たな板金市場を創造する

- ※不具合対策バージョンとなります。(機能改善はありません)
- ※アップルストアのアプリバージョンはVer4.11.4となります
- ※iP画像 サーバアプリの動作環境は、.NETFramework Ver4.8.0以上が必要です。

- 第1版 -

2026年8月8日

株式会社アマダ
株式会社ケーブルソフトウェア

1. Ver4.11.4 改善項目

<追加・改良機能>

なし

1. Ver4.11.4 改善項目

<不具合修正>

- 1) 受注画像が登録できない。
- 2) Logファイルに不明なエラーが記録される(「制約 ‘PK_ロックテーブル2’ の PRIMARY KEY 違反」)
- 3) レイヤー情報のある特定の図面を検査するとエラーになる。
- 4) マルチTIFFの特定の図面で一部ページが表示されない。
- 5) レイヤー情報がある検査元データの図面を選択すると、図面が縮小されてしまう。
- 6) 一部の環境で、iP進捗→iP画像ビューア連携ができないIP画像で真っ白画面になる。
- 7) iP進捗→iP画像ビューア連携で手配画像を撮影すると一覧画面に戻ってしまう。
- 8) iP進捗→iP画像ビューア連携で受注画像を撮影すると一覧画面に戻ってしまう
- 9) その他、軽微な不具合に対応。

2. Ver4.11.4の動作環境

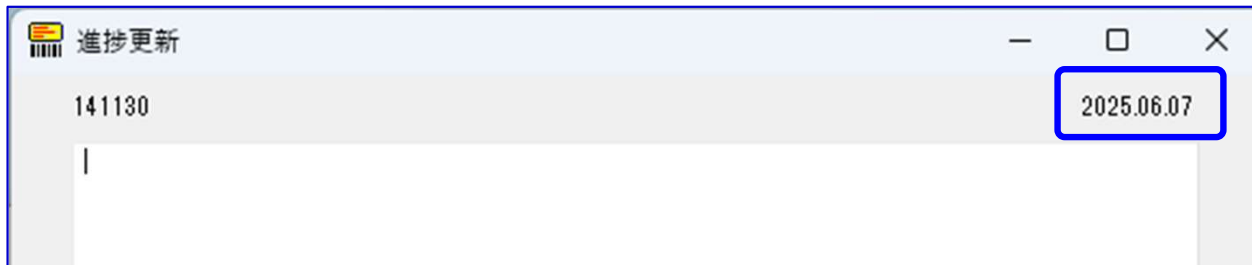
※Ver4.11.4は旧バージョン Ver4.11.0の環境(Server Verは4.11.2)で動作しますが、不具合、新機能は動作しません。

1) サーバーアプリのバージョンアップが必要となります。

※Ver4.11.4の正式動作環境は、Server Verは4.11.6 となります。(Version.txt参照)

2) DBサーバの進捗更新モジュールの更新が必要となります。

※タイムスタンプ:2025/06/07以降 (検査元図面対応版)



3) 画像 サーバアプリの動作環境は、.NETFramework Ver4.8.0以上が必要です。

※マルチTIFF画像の表示高速化(サーバアプリロジック見直し)に伴い、.NETFramework Ver4.8.0 のランタイムが必要になりました。

3. iPServUpdate (旧Willupdate)について

<概要>

iP画像ビューアのサーバアップデートは、iPServUpdate.exeで対応しております。

※旧バージョンのWillupdate.exeは現在動作しません。

1) サーバアプリ更新ツールが新しくなりました。

実行モジュールの使い方は同じです。

旧: Willupdate.exe

新: iPServUpdate.exe

2) iPServUpdate.exeはweb.configファイルも自動更新します。

※マスターファイルのweb.configに記載されている[ユーザアカウントとパスワードを自動的に書換えます。](#)

<動作環境>

1) iPServUpdate.exeの動作環境はWillupdate.exeと同じです。

お客様DBサーバのWillupdate.exeと同じフォルダーにコピーしてください。

<その他>

1) iPServUpdate.exeによる更新は、iP画像ビューアVer4.11.4のアップルストアリリース後、利用可能となります。

4. Web.configファイルの設定

“GZViewer”の配下(通常はC:\ASIS100\C_able\GZViewer)にある、Web.configをメモ帳で開き、WILLの実行ユーザーアカウントとパスワードを編集します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<configuration>

<!--                                -->
<!-- Web.config iPGVv3/GZViewer Only      -->
<!--                                -->

  <system.webServer>
    <directoryBrowse enabled="false" />
    <security>
      <requestFiltering>
        <requestLimits maxAllowedContentLength="1073741824" />
      </requestFiltering>
    </security>
  </system.webServer>
  <connectionStrings>
    <add name="WillConnectionString"
      providerName="System.Data.SqlClient"
      connectionString="Persist Security Info=False;Integrated Security=true;server=(local);Initial Catalog=Cabledb" />
  </connectionStrings>

  <system.web>
    <!-- Please check Windows User and password -->
    <identity impersonate="true" password="will" userName="will" />
    <customErrors mode="Off" />
    <compilation debug="true" />
    <httpRuntime maxRequestLength="1048576" />
  </system.web>
```

Web.config

DBサーバのWILLの実行ユーザーアカウントとパスワードを指定

次ページ有

※iP進捗“WillOrderStatus”配下のWeb.configとは内容が異なります。
コピーして流用しないようご注意ください。



```
<system.codedom>
  <compilers>
    <compiler
      language="c#:cs;csharp"
      extension=".cs"
      warningLevel="4"
      type="Microsoft.CSharp.CSharpCodeProvider, System, Version=2.0.0.0, Culture=neutral,
      PublicKeyToken=b77a5c561934e089">
      <providerOption name="CompilerVersion" value="v2.0" />
      <providerOption name="WarnAsError" value="false" />
    </compiler>
  </compilers>
</system.codedom>
<appSettings>
  <add key="UNCUser" value="will"/>
  <add key="UNCPass" value="will"/>
</appSettings>
</configuration>
```

ZUMENフォルダの有るPCの共有参照可能なユーザアカウントとパスワードを指定
 ※ZUMENフォルダがDBサーバに有る場合は、デフォルト(書き換え不要)
 ※ファイルパスモードを使用する時は追記が必要です。